



虹のかげはし



〒528-0074

滋賀県甲賀市水口町松尾 1256 番地

TEL : 0748-62-0234 (代) FAX : 0748-63-0588 <http://www.kohka-hp.or.jp/>



新しくなった放射線治療

放射線科部長 ショウ 邵 ケン 啓全

皆様こんにちは。公立甲賀病院の新築移転と時期を同じくして放射線科に着任致しました邵です。どうぞよろしくお願い致します。

また、同時期に放射線治療装置も更新されシステムも一新されました。放射線治療装置である新リニアックの特徴としましては、4,10MVX線、4,6,9,12,15MeV電子線といろいろなエネルギー、線質の放射線を照射することが可能で、病巣の位置に応じたものを選択することができるようになりました。また、照射野形成に用いられるマルチリーフコリメータは中央部のリーフ幅が5mm(×40対、さらにこの両側に1cm幅×10対ずつで最大照射野40×40cm)であり病巣の形状に合った理想的な不整形の照射野を形成することが可能です。さらに大きな特徴としましては、画像取得・位置照合システムであるOn-Board Imager、Cone-Beam CTが装備されていることです。これによって、患者さんが治療台に寝たままで単純X線写真やCTを撮影することが可能となり、毎回の照射時位置照合をmm単位で高精度に行うこと(画像誘導放射線治療)ができるようになりました。また、治療計画用CT、治療計画装置(コンピュータ)を用いて理想的な照射方法を3次元で計画することができ、いわゆる3次元原体照射も行っております。一方、諸事情により現時点では行っておりませんが、将来的には定位放射線治療や強度変調放射線治療もできるようになればと考えております。

放射線治療外来は新患・再来とも月曜日から木曜日までの4日間開いており、院外からのご紹介も地域連携室を介して随時受け入れができるように対応しております(詳しくは当院ホームページをご参照下さい)。放射線治療の適応は悪性脳腫瘍、頭頸部癌、肺癌、乳癌、食道癌、前立腺癌、子宮癌、悪性リンパ腫などの原発巣や脳転移、骨転移など多種にわたりますが、放射線治療の適応相談やセカンドオピニオンでも結構ですので、お気軽にご紹介いただければと存じます。

地域がん診療連携拠点病院として、甲賀保健医療圏のがん治療に貢献できるよう、最善の放射線治療が提供できるよう、スタッフ一同尽力して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



放射線治療（リニアック）棟の紹介

診療放射線課治療管理係長 畑 和馬

平素は公立甲賀病院および放射線科・診療放射線課の業務にご理解ご支援いただき、誠にありがとうございます。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

今回は、新築移転に伴い新設されました放射線治療棟をご紹介致します。放射線治療棟にはリニアック操作室・治療室と一緒に放射線治療外来もあり、放射線腫瘍医・診療放射線技師・看護師・受付などのスタッフが同じ棟で密に連携を取りながら放射線治療（診察・治療計画・照射）を行っています。まず、放射線治療開始前に行われる治療計画（照射方法などの設定）ですが、放射線腫瘍医が治療計画用CTで撮影された画像を用いて治療計画装置で行います。この計画とその後診察放射線技師が行う検証作業など、合わせて数時間を要します。従って、通常、放射線治療の開始は計画日の翌日以降となります。放射線治療は1日1回、月曜日～金曜日までの5日間連日で行い、根治的治療では6,7週間、緩和的治療でも2週間ほどの治療期間を要します。1回の治療時間は15分ほど（照射時間は数十秒）で、1日15～25人ほどの患者さんを治療しています。9:00～12:00と13:00～17:00の間で、患者さん各々の希望も考慮した時間帯で治療を行っており、待ち時間をできるだけ少なくできるように配慮しています。治療期間中、少なくとも週1回は放射線腫瘍医の診察がありますが、看護師・診療放射線技師も患者さんの訴えや症状をうかがい放射線腫瘍医に報告し、患者さんに安心して治療を受けていただけるように努めています。

また、日・週・月単位でリニアックなどの治療機器点検も上記の時間帯以外で行っており、品質保証・管理にも万全を期しています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

放射線治療操作室



放射線治療装置（リニアック）



放射線治療スタッフ



おいしい食事を目指して頑張っています

栄養管理課長 松田 昌美

栄養管理課には患者さんの栄養状態を管理する係と患者さんの給食を調理する係があります。栄養管理係は主に管理栄養士が活躍する部分です。入院された患者さんの栄養状態を把握し疾患の早期治療をめざした食事の提案をします。口からは食べられない患者さんもおられますが食事の種類や形態などを相談します。また、生活習慣が原因で発症された患者さんには栄養指導や生活改善の相談も行います。

調理係は入院患者さんの食事を調理します。病院には患者給食専用の厨房があることは御存じだと思います。見えない部分ですが新病院で新しくなった厨房について紹介します。

① 病院は清潔で快適な作業環境を備えた電化厨房になっています。熱源からの輻射熱が少なく夏でも涼しいとは言い難いところもありますが旧厨房に比べるとずいぶん汗の量も少なく過ごせます。また、汚れにくく清掃もしやすいため衛生的な空間になっています。

② クックチル方式の調理法を取り入れました。

クックチル方式とは一時加熱した食品を短時間で3℃までに冷却しチルド庫（0～3℃）で眠らせておくことで味がしみ込みやすくなります。提供前に再加熱するという方法で飛行機の機内食等にも広く用いられています。計画生産することで作業の効率化ができます。計画生産には手が届いていませんが、調理法にもようやく慣れてきました。

③ 食器に信楽焼を一部採用しました。

陶器はメラミン食器に比べると重くて割れやすいという欠点がありますが、料理を目で味わう事が出来ますし家庭での食事の雰囲気にも近づきます。

信楽焼のもつ素朴さと土の温もりが患者さんへ生きる力の源として、食を通して伝えられたらという願いで採用しました。

「安全でおいしい食事の提供」が栄養管理課の目標です。

患者さんに喜んで頂ける事が私たちの励みになります。

一人でも多くの方に食事を通し幸せな気分になって頂けるようスタッフ一同頑張っています。

どうぞよろしくお願い申し上げます。





第40回 健康講座が9月7日(土) 開催されました

in サントピア水回



今回の講座では「肺がんについて」をテーマとし、当院の藤田琢也医師より講演をさせていただきました。

今回は、82名のご参加をいただきました。多数のご参加ありがとうございました。

第41回 健康講座が11月9日(土) 開催されました

in 公立甲賀病院 講堂



今回の講座では「脳卒中について」をテーマとし、当院の中島敦史医師、布施郁子医師より講演をさせていただきました。

今回は、118名のご参加をいただきました。多数のご参加ありがとうございました。

講座案内

次回の参加もお待ちしています!!

◎第42回 健康講座

日時：平成26年1月25日(土)
14時～15時30分

場所：甲西文化ホール

内容：第1部「痛みのない膝を目指して」
第2部「膝の痛みを和らげる運動」

講師：整形外科医師 西原 秀紀
理学療法士 奥邨 純也

◎第43回 健康講座

日時：平成26年3月予定
14時～15時半

※ 詳しい内容につきましては次回ご案内させていただきます。



編集後記

朝・晩と冷え込みが強くなって、ストーブの前から離れられないこの頃です。師走になり、クリスマスのメロディーが流れイルミネーションが綺麗に揺れているのを眺めているとウツリした気分になりませんか？

コタツの中で暖かいものを食べると、心も体も幸せな気分になりますね。(笑) まだまだ寒い日が続きますが、皆さん体調を崩さないように、お過ごしください。

(H)

